

ユニバーシアード代表候補発表！！

駒大からは田中、原が初選出！！
橋本はまさかの落選...



ポジション	背番号/選手名	身長・体重	生年月日	所属大学(学年)	
GK	塩田 仁史	185/77	81.5.28	流通経済大学(4年)	
	橋本 聡司	183/78	81.12.20	同志社大学(4年)	
	古田 泰士	187/80	82.6.10	大阪体育大学(3年)	
	DF	戸川 健太	180/75	81.6.23	明治大学(4年)
		中村 亮	185/73	81.8.13	鹿屋体育大学(4年)
河端 和哉		174/70	81.10.22	札幌大学(4年)	
岩政 大樹		186/81	82.1.30	東京学芸大学(4年)	
深谷 友基		180/73	82.8.1	阪南大学(3年)	
長野 聡	184/76	82.8.2	福岡大学(3年)		
江添建次郎	181/73	82.6.10	桃山学院大学(3年)		
藤田 義明	180/72	83.1.12	順天堂大学(3年)		
阿部 翔平	170/67	83.12.1	筑波大学(2年)		
MF	中後 雅喜	176/70	82.5.16	駒澤大学(3年)	
	田中 信成	172/70	82.1.2	駒澤大学(4年)	
	中田 洋介	173/61	81.9.15	駒澤大学(4年)	
	木藤 健太	172/66	81.10.5	近畿大学(4年)	
	兵働 昭弘	180/71	82.5.12	筑波大学(3年)	
堀 健人	175/68	82.6.13	順天堂大学(3年)		
保坂 一成	170/63	83.3.24	東京学芸大学(3年)		
浦原 達也	170/64	83.7.8	国士館大学(2年)		
FW	原 一樹	175/68	85.1.5	駒澤大学(1年)	
	山崎 雅人	174/68	81.12.4	国士館大学(4年)	
	田代 有三	180/74	83.7.27	福岡大学(3年)	
	前田 雅文	172/64	83.1.25	関西大学(3年)	

※戸川選手はケガのため辞退。代わりに日本文科大学の松岡孝太(3年)が選ばれた。

中田洋介(4年・MF) 勉強になると思うんです。中後雅喜(3年・MF) 頑張りたいと思います。橋本聡司(4年・MF) 頑張りたいと思います。田中信成(4年・MF) 頑張りたいと思います。原一樹(1年・FW) 頑張りたいと思います。山崎雅人(4年・FW) 頑張りたいと思います。田代有三(3年・FW) 頑張りたいと思います。前田雅文(3年・FW) 頑張りたいと思います。

全日本大学サッカー連盟より、6月1日(日)から2日(月)にかけてユニバーシアード代表候補の参加メンバーが発表された。駒大からは中田洋介(4年・MF)、田中信成(4年・MF)、中後雅喜(3年・MF)、原一樹(1年・FW)が選ばれた。田中、原は初の選出となった。なほユニバーシアード代表選考のための合宿は、駒大で実施される。代表メンバーは20名が決定する予定。駒大からは過去に日本選手権(4年・MF)が選出されていたが、今回は白紙となった。合宿は6月19日(日)14時、2日(月)14時に清水エスパス(20日)14時、清水ナショナルトレーニングセンター(21日)14時、清水ナショナルトレーニングセンター(22日)14時に開催される。ユニバーシアードにはFC東京と練習試合を行う予定。

RESULT(1回戦)

- ◆駒大2-0作新学院大
得点者/駒=橋本、赤嶺
- ◆拓殖大2-0国際武道大
得点者/拓=柴田、内山
- ◆日大2-1立教大
得点者/日=横山、和田
立=田村
- ◆神奈川大5-0慶應義塾大
得点者/神=工藤3、越川、佐藤
- ◆亜細亜大2-1明治学院大
得点者/亜=古澤、貞安
明=高野
- ◆流通経済大1-0尚美学園大
得点者/流=オウンゴール
- ◆国士館大3-0中央学院大
得点者/国=養父2、山崎
- ◆明治大v4-3立正大
得点者/明=吉田2、大和田2
立=飯田、赤尾、高木
- ◆東京学芸大2-0帝京大
得点者/東=松浦、岡島
- ◆明海大0-0(PK4-3)東海大
得点者/なし
- ◆順天堂大1-0城西大
得点者/順=鴨川
- ◆法政大0-0(PK4-2)専修大
得点者/なし
- ◆青山学院大v1-0日本体育大
得点者/青=篠原
- ◆中大3-0桐蔭横浜大
得点者/中=園田、太田、佐々木
- ◆東京農業大2-1白鷗大
得点者/東=深澤、平
白=北條
- ◆筑波大3-2大東文化大
得点者/筑=鈴木2、阿部
大=水沢、戒本

関東選手権1回戦ハイライト

格下相手に攻めきれずも 2回戦進出！！



試合後、勝つたものの選手たちの顔には笑みはなかった(撮影・野澤俊介)

2003年6月1日 駒澤大学グラウンド
駒澤大学2-0作新学院大学

得点=32分:橋本、65分:赤嶺

警告(C)/退場(S)
駒=中後(C) 作=入江、箕輪、栗原

駒澤大学●GK牧野利昭/DF小林亮、鈴木祐輔、桑原靖、筑城和人/MF田中信成、橋本早十、中田洋介(86分若本哲也)、中後雅喜(75分若佑樹)/FW関光博、赤嶺真吾

作新学院大学●GK広木慶任/DF福田惇一、深川隆史、栗原英明、杉本昌彦/MF森豊、入江利和、小林敏也(45分松村和也)、日向悟(45分保利裕介)、箕輪英人/FW大貫克仁

[シュート]12:5、[枠内]3:1、[決定機]3:0
[GK]5:18、[CK]9:4、[PK]0:0、[OS]1:6
[直接FK]27:10、[支配率]73%:27%

※上記データは全て左側の数字が駒澤。枠内シュート、決定機、支配率は本誌記者による

「やはり自分達のなかにおごりみたいなものがあつた。今日はみんな動きが重かった」(田中)と言うようにこの日の駒大はチグハグさが目立った。前半ボール支配率では圧倒するもののなかなかゴールが生まれず、前半は橋本のゴールのみ。後半、エンジンがかかると思われたが赤嶺のゴール以降ネットが揺れることはなかった。格下相手ということもあり気持ちの良い内容で勝ち2回戦に進んで欲しい

かつたのだが内容をみればそれとは程遠い結果。中後は「一発勝負などで内容云々より勝つことが大事」という。中田主将は「どんな大会でも初戦は難しい」と初戦の難しさを語った。2回戦は2部の国際武道大学を破った拓殖大学。秋田監督も「今年の拓殖はいいチーム」と気を引き締めていた。とりあえず、6年ぶりの優勝を狙う駒大が初戦をモノにした。